



広
報

朝来

あ
さ
ご

5月

2013 May
No.98

人と緑 心ふれあう 交流のまち 朝来市



今月の主な内容

- 平成25年度朝来市の教育 2
- 多次市政・2期目がスタート... 6
- 市政フラッシュ/我がまち朝来再発見... 8
- まちのわだい.....10
- 情報掲示板.....12
- 人いきいき/新あさご百景
/こんなことあったで.....24

ミニ1円電車に乗ったよ 4月13日「神子畑桜まつり」

平成25年度 朝来市の教育



生野小学校の子どもたち

朝来市では、歴史や文化を伝統として引継ぎ、市民がともに力を合わせ、支え合いながら我がふるさとづくりを推進してきました。今後も、参画と協働、連帯と絆を礎に、未来を拓く活気に満ちた思いやりとぬくもりのある平和なふるさとづくりを目ざしていきます。

こうしたまちづくりの原動力は、人づくり、すなわち教育にあり、心ふれあうまちづくりを合言葉に、市民が一体となって子どもたちを育む取り組みを進めていくことが大切だと考えています。

ここでは、校区の歴史や伝統、地域の要望に応えるため、各学校園独自の特色を展開させていく事業「あさごドリムアップ事業」を中心として、知・徳・体の調和を保ちながら「生きる力」を培う教育を目ざす、平成25年度朝来市の教育目標について紹介します。

《目ざす人間像》

◎知・徳・体の調和がとれ、生涯にわたって自らの夢や志の実現に努力する人

健康で、幅広い知識や教養を身に付け、豊かな情操や道徳心、命や自然を大切に育てる態度を養うとともに、キャリア教育の視点に立った望ましい勤労観や職業観を育み、生涯にわたって個性や資質能力を磨き、志をもって自ら未来を切り拓く力を培わせます。

◎ふるさとを愛し、互いに支え合い協力しながら明日を切り拓いていく人

思いやりや寛容の心をもって多様な人々と共生する態度を養うとともに、地域の課題の解決に参画するなど、過去の教訓を踏まえ、地域の人々と手を携えながらふるさとを愛する心を育成し、朝来の発展に貢献する力を培わせます。

◎社会の構成員としての自覚と責任を持って主体的に行動し、未来を担う人

一人ひとりが社会を構成する一員としての自覚や責任を持って、公共の精神や人権尊重の精神に基づいて、よりよい社会づくりに向けて主体的に行動する力を培わせます。

◎郷土の伝統と文化を基盤として、世界に通用する力を培い、高い志をもって国際社会に貢献できる人

伝統文化を尊重し、それらを育んできた我が国と郷土を愛し、他国を尊重する態度を養うとともに、幅広い知識や教養、柔軟な思考力に基づく判断力や創造力、コミュニケーション能力を培い、国際社会の平和や発展に貢献する力を培わせます。



《重点目標》

施策目標1 (指導力向上)

○全国学力・学習状況調査などによって子どもの実態を把握し、その実態に応じた教育課程や授業の工夫改善に努め、学習内容を充実させます。

○学級は、学校生活の大半の時間を過ごす基礎的な場であるという観点から学級担任は、心の通い合う学級経営を基盤に、望ましい人間関係の形成、自主的、実践的で健全な生活態度の育成に努めます。

施策目標2 (一貫)

○読解力の向上と言語活動の充実を目ざし、生活の中で活用する力の定着を目ざします。

○いじめ防止対策推進委員会を開催し、未然防止と早期発見・早期解決を図ります。

○教育の一貫性を実現させるため、保育所や認定こども園から小学校、中学校、高等学校までの校種間連携、校種内連携を推進します。

施策目標3 (体験)

○子どもたちに夢と希望を育むための事業「あさどりーむアップ事業」を活用して、学校や学級に地域内外で活躍する人を招

へいするなど、各学校で特色を出しながら豊かな心を育てます。

○国語科を中心とした全ての教科において国語力の充実に努めるとともに、読み聞かせや10分間読書などを通じて正しい日本語を学び取り、心を育む読書活動を推進します。

○道徳教育推進教師を中心に小・中学校、地域との連携を密にしながら、道徳教育を深化・統合させ、個々のライフスキルの向上と人権教育や福祉教育・平和教育の充実を図ります。

施策目標4 (オープン)

○市内全こども園、幼稚園、小・中学校で積極的にオープンスクールを開催し、学校の公開に努めます。

○保護者や地域住民を積極的に講師に迎えるなど多くの外部人材との協働の授業や学校支援地域本部事業の展開、コミュニケーション・スキル事業の定着をさせます。

○特別支援教育コーディネーターや通級教室担当者を中心として、特別支援学校や関係機関との連携を図り、特別支援教育の充実に努めます。

施策目標5 (安全安心)

○学校の施設設備等の改築・改修並びに安全点検を計画的に

進めます。

○学校防災マニュアルや学校安全マップなどによって、地域での交通安全や、学校の危機管理体制の充実に努めます。

○学びのサポーターや助員を配置し、特別な支援を必要とする子どもたちが安心して学習できる環境を提供します。

施策目標6 (家庭)

○教育の基盤は家庭にあることを前提として、保護者への子育て支援が行えるよう環境整備や保育料軽減措置を継続させ、子育て支援体制の充実を図ります。

○子育てへの確かな支援を図ることを目ざして、子育て学習センター事業を充実させていきます。

施策目標7 (青少年育成)

○青少年を地域の行事に積極的に参加させるなど社会参加を促し、地域の一員であるとの自覚と郷土を愛する心を育てます。

○PTCA活動の充実を目ざすとともに生涯学習推進員連絡協議会や朝来市民生委員児童委員連合会、保護司会などとの連携を積極的に進めます。

施策目標8 (生涯学習)

○分権型社会における公民館のあり方について検討します。

○人権教育を推進し、女性や子ども、障害のある人、高齢者、外国の人などへの正しい人権意識の高揚を図り、実践的な態度を培い、人権文化の定着を図ります。

施策目標9 (文化・スポーツ)

○粘り強く挑戦していく心身づくりを目ざし、特に持久力の向上に努めます。

○子どもから高齢者まで楽しく継続できる体操、ウォーキングや水泳を通じて、市民の健康づくりに努めます。

○芸術文化で著名な郷土の偉人の地であることを認識させ、絵画や彫塑に触れる機会を充実させます。また、子どもたちの音楽に対する感覚を磨くとともに、青少年の健全育成を目ざした朝来市青少年オーケストラなどの青少年健全育成の活動を充実させます。

施策目標10 (郷土歴史)

○社会科副読本を活用し、まちづくりの姿を学ぶとともに、ふるさとの朝来市を誇りに思う態度の育成に努めます。

○郷土芸能、伝統文化の保存と継承、後継者の育成を支援し、ふるさと学習や歴史研究に努めます。

平成24年度

学校評価

学校評価は、学校教育法と学校教育法施行規則によって、その実施と公表が求められています。

ここでは平成24年度の学校評価について、学校からの報告をまとめた結果を掲載します。

(一部抜粋)

総評

▼各項目とも一定の取り組みがされており、評価は妥当である。PDCAの取組を徹底し、常に改善を目ざしてほしい。

▼学校と保護者との信頼関係をさらに構築してほしい。

▼子どもたちの思い（授業評価やアンケート）の資料があれば、さらに自己評価の妥当性が増すと思う。

◎開かれた学校づくり

▼オープンスクールへの参加者が少ないことについて、回数を少なくして、行事と重ね合わせたり土曜日開催にしたりして授業参観日とするなどの工夫がいる。

▼今後とも情報内容を精査しつつ、周知に努めていただきたい。学校便りは可能ならば全戸回覧形式で配付してほしい。

▼教師も校区内の地域行事や取り組みに積極的に出かけてきて欲しい。だれが学校の先生なのか知らない住民も多くなる。地域も情報提供や依頼をしていくので、お互いに協力しあっていきたい。

◎生徒指導

▼家庭とも連携し、ほめて育てる姿勢を根気強く行うことが必要である。

▼授業参観などでは、真剣に授業に取り組んでおり、教師の努力がうかがえる。反面、通学路などでのあいさつや交通ルールなどまだまだできていない子どもも多く、家庭での指導はもちろん、学校としてもっと積極的に指導する必要がある。

▼教師の皆さんの学校教育への熱意に感謝している。ただ、児童の中に教師の思いが理解できているか疑問を感じる子どもも多くいるように感じる。地域や家庭に帰っても、学校と同じ行動がとれる児童の指導を今後とも願っている。

◎進路指導

▼高等学校の教育課程が複雑になってきている。多様な課程の信念を持って選択するには、生

徒も指導者も入念な準備が必要である。

▼行きたい学校に行かせることと、地元の高校の存続をいくことが難しい。クラス数が減り、クラス替えのない同じ学習集団での長期にわたる学習生活が与える精神的な悪影響について、配慮する必要がある。進路面での人間関係の閉塞感を打破していくことが必要である。

▼平成26年度から高等学校の入学制度が変わることを受け、一層授業改善を進め、指導に工夫が必要となってきた。教え込むことと同時に考える楽しさを与えてほしい。

◎危機管理体制の整備と防災

▼想定内のことだけでなく、あらゆる災害や不測の事態に対応するための心の準備と組織としての対策が必要となってきた。子ども自身の危機管理能力を高めるための訓練も必要であろう。

▼地域を巻き込んだ大規模な訓練と同時に学校だけでできる日常的な対策を同時に取り組むことが必要と考えられる。

▼インターネット犯罪などの増加も懸念される。情報モラルの学習、情報機器を使った犯罪の防止などの対策も必要と思える。

◎学習指導の充実

- ▼人間を磨く教育に力を入れるべきと考える。規範意識の育成、礼儀、マナー指導などについてもっと指導するように検討していただきたい。
- ▼ICT機器を活用するなど、子どもの学力向上や基礎基本の定着に向けた取組を継続するべきである。
- ▼読書習慣をつけてほしい。面白い本の紹介や読み聞かせをすることで、子どもたちに読書に対する興味を持たせるべきである。これが、学力向上にも、今後の人生にも役立つ。

◎人権教育

- ▼人権は、教育の根っこである。自分の人権を守ると共に友だちの人権も大切にすることを育ててほしい。
- ▼家庭と共に、学び実践する機会を増やせば、いじめの発見や教育相談の機会も増え児童理解も進むと思う。
- ▼いじめが起らないようにしっかりと指導してほしい。親もメールや電話で不確かな情報が入るに広がる可能性がある。親の教育も機会あることにお願したい。

◎体験活動の充実

- ▼体験的な学習を含め、全領域での道徳性を育む教育はしっかりと結びついていないのではないかと。それぞれの活動を「点」で捉えるのではなく、「線」や「面」として実践してほしい。
- ▼地元の歴史的人物の紙芝居の教育活動については、低学年にも理解ができるように工夫改善を図り、さらに指導を充実してほしい。
- ▼自然学校などの大きな行事だけでなく、サツマイモや岩津ネギづくりなど、いろいろな体験活動があり、老人会としてもお世話ができて、やりがいがある。

◎あさごっ子学び実践事業・あさごっ子夢応援事業

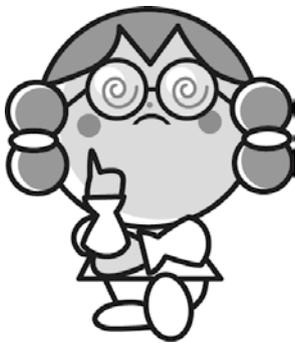
- ▼郷土伝統太鼓の取り組みを全学年で発達段階に応じて指導して、充実発展させてほしい。
- ▼能楽や雅楽など貴重な体験をさせてもらっている。地元には、様々な人材があるので、要請があれば、学校ボランティアとして協力させてもらう。
- ▼一輪車や竹馬乗り、縄跳びに全校上げて取り組んでいるというところで、参観授業で2年生の縄跳びを見たが、全体的にレベルが高いと思った。

今後に向けて

平成24年度は、地域や関係機関、小学校・中学校など子どもたちに関わる人すべてに対して「連携」を合言葉に朝来市の教育を推進してきました。

朝来市の子どもたちの学力も全国平均や全県平均に対してほぼ同じ程度か上回っているといった結果も出ました。

平成25年度も今回得られた結果を受け、さらに朝来市の教育の充実を図ります。



あさごっ子悩み相談センター

学校のこと、子どものこと、友達のこと、いじめや体罰など 一人で悩まないでください。
☎677-2115 (市教育委員会学校教育課内)

教育目標・学校評価の全文は
朝来市ホームページで公開しています

【問い合わせ先】
市教育委員会学校教育課
☎677-2115

5つのテーマでまちづくりを進めます

多次市長 2期目の市政運営



朝来市長 多次勝昭

4月14日に告示された朝来市長選挙では、無投票で現職の多次勝昭市長が2期目の当選となりました。任期は、5月8日からの4年間で、引き続き朝来市政の運営にあたります。

いため早期発見、早期治療を念頭に予防医療施策の充実に努めたいと考えています。

2つには、「支所機能の充実で特色ある地域協働を」の推進です。

竹田城跡、生野銀山など市内にある歴史・文化遺産を面的につなげながら朝来市の魅力を市外に発信し観光の産業化を図るとともに、支所機能や地域自治協議会の機能と組み合わせ内外ともに魅力にあふれる地域協働のまちづくりを進めます。

3つには、「子育て支援など人口対策で地域に活力を」ということで

安心できる周産期医療体制の整備を図り、子ども医療の充実や保育料軽減施策を継続するとともに、小・中学校の教育整備を図りつつ郷土愛にあふれる健全で明るいまちづくりを推進します。

4つには、「農林・商工業の振興で元氣印のまちづくり」です。

農林業はものづくりの原点であるとの認識の中で、採算性のとれる農林業の再生に努めます。また、今期にあつては戦略的経済対策として地

域産業創出支援事業に積極的に取り組み、経済の活性化を図りつつ元氣な朝来市の構築を旨とします。

5つには、「行財政改革の推進で市民満足度100%へ」ということです。

交付税の一本算定、合併特例債の発行期限も目前に迫る中、如何に持続可能な朝来市を構築できるのか、本期は朝来市行政の真価が問われる4年間となります。

加えて、災害時をはじめとする全ての面において、安心・安全なまちづくりに努めます。

参画と協働によるまちづくり、施策の選択と集中投資など市民の皆様にも厳しい選択をお願いせねばならない局面も想定されますが、この苦難を取り除くためより一層の市民一丸のまちづくりを進めたいと考えております。

いずれにいたしましても、与えていただいた任期を健康で誠心誠意を尽くしてまいりますので、市民の皆様には、旧にも倍して引き続き朝来市政につきまして格段のご支援とご協力をお願い申し上げます。

誠心誠意の市政運営

引き続き2期目の市政を担当させていただきますこととなり、自身、大きな喜びであると共に改めて市民の皆様からいただきました信託の重さを痛感するところでございます。

多くの市民の皆様へ、今日までの市政運営に対するご理解はいただけているものと考えておりますが、同時に市民の皆様の声なき声をいかに市政に反映できるかといった大きな課題もいただいたものと受け止めております。

2期目に臨むに当たり、私は市民

の皆様へ5つの約束をさせていただきます。

1つは、「健康づくりと医療の充実で元氣な暮らし」ということです。

平成28年春に開院が予定されている（仮称）朝来医療センター」は新たな施設のみでなく中身が大切です。病院組合は無論、関係機関と強気に連携し医師確保に最大限の力を注ぎ、市民の皆様が安心できる医療体制を確立しなければなりません。組合立であっても真に「朝来市民病院」となるよう最大限の努力をいたす覚悟でございます。また、大きな病気になるな

新入職員を紹介します

4月1日付で採用され、4月19日に各部署に配属された新任職員を紹介します。

※こども園幼保教士は4月1日付で配属



にしやま あきこ
西山暁子
総務部総務課

私の出身は、大河ドラマで話題の福島県の会津若松です。結婚して朝来市に参りました。

これからは朝来市の皆様のために、早く仕事を覚えて、皆様の役に立つよう明るく笑顔で励んで参りますので、どうぞよろしくお願いいたします。



しげた ゆうき
繁田祐樹
市民文化部税務課

この度、生まれ育った朝来市のために働くことになりました。働き始めてまだわずかですが、充実した毎日を過ごしています。まだまだ未熟な部分も多くご迷惑をおかけすることがあるかもしれませんが、1日でも早く朝来市に貢献できるように頑張ります。



やまなか なつほ
山中夏穂
教育委員会学校教育課

中学生のときから、将来は朝来市のために働きたいと思っていました。市役所で働けることをとても嬉しく思っています。自然豊かで温かな人付き合いのあるこの朝来市が大好きです。精一杯努力して市に貢献できるよう頑張ります。よろしくをお願いします。



つばきの ゆうき
椿野裕記
都市環境部建設課

生まれ育った朝来市のためにこれから働けることを嬉しく思っています。建設課に配属が決まり期待と不安でいっぱいです。

朝来市に住む人々の力になれるよう日々努力していきます。まだ分からないことばかりですが、一生懸命頑張りますので、よろしくをお願いします。



きぬがわしょうた
衣川翔太
都市環境部都市開発課

生まれ育った朝来市のために何かできることがあると考え、市役所に入りました。

朝来市を元気にする為には、市民の方々が市民であることを誇りに思えるようになるなくてはなりません。そのために、市民の方々をお客様と考え、様々な観点から顧客満足度の向上に取り組んでいければと考えています。



みやしたさおり
宮下沙織
系井こども園

元気いっぱいの子供たちに囲まれた、とても幸せで楽しい毎日を過ごしています。

お家の方々に愛され見守られ育ってきたお子様を大切にお預かりし、朝来市の目ざす理念の元、保護者や地域の方々と連携をとりながら、教育・保育をさせていただきます。



なかしま えり
中島恵里
中川こども園

様々な園行事も終わり、少しずつ慣れてきました。毎日子どもたちと楽しく関わり、とても元気をもらっています。

まだまだ不慣れな点もございますが、日々子どもたちと成長していけるように頑張ります。よろしくをお願いします。



やまだ あい
山田 愛
山口こども園

私は小学生のころから保育士になりたいという夢を持っていました。この夢を、私の大好きな自然がいっぱいの朝来市で叶えることができます。県外からのスタートなので緊張していますが、これからは朝来市民として、一生懸命子どもたちを笑顔にできる保育士になりたいと思っています。

地域消防力のより一層の強化へ向けて南但消防本部が発足

4月1日、朝来・養父両市の消防本部を統合した「南但消防本部」が発足しました。

これは、人口減少などに伴う地域消防力の強化へ向け、両市の消防力をあわせることで、近年多発する大規模な自然災害に対応するなど、より効率的で専門性の高い業務が行えることを目的としています。

当日は、枚田の同本部コミュニティ消防センターで発足式が開かれ、辞令の交付や新しい消防本部旗の表掲などがあり、出席した職員約60人を前に、小

川宏昭消防長が「市民の期待に応えるようがんばってほしい」と訓示を行いました。



新しい消防本部旗の表掲

消防意識のさらなる高揚・団結を朝来市消防大会

市消防団は4月7日、和田山ジュピターホールで「平成25年度朝来市消防大会」を開催しました。

この大会は、消防意識の高揚や団結、活性化を図るために毎年開催されているものです。市消防団団員や関係者ら約600人が参加しました。

式では、活動中に命を落とした消防人の皆さんへの黙祷、消防団旗の入場に続き、団員任命が行われ、石原団長から任命書が手渡されました。

また、新しく消防団入りした



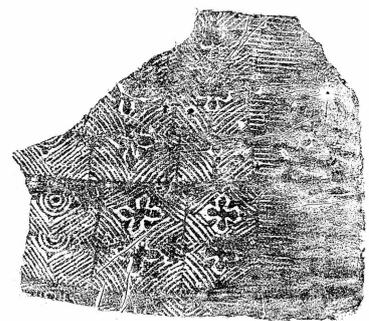
新入団員の宣誓

81人の任命も行われ、新入団員を代表して、山東支団第1分団の福島克史さんが宣誓を行いました。

我がまち朝来 再発見

第66回

竹田城の魅力③
「高麗瓦」と「拝所」



高麗瓦の拓本

竹田城にはたくさん瓦が落ちていますが、皆さんもよくご存じのことと思います。

今回は、そのなかでも珍しい「高麗瓦」を紹介いたします。

発見された高麗瓦は丸瓦といわれる、断面が半円弧にみえるもの。拓本をとると、その表面に施された紋様があらわれます。十字架のような紋と四角い渦巻きのような紋が見られます。これは、型に載せた粘土を瓦の形に仕上げるために行った「叩き」という工程の痕跡でもあります。高麗瓦は、日本の城郭ではあまり出土例のない、全国的にも珍しい瓦ですが、

なぜ竹田城にあったのでしょうか。そこに一人の外国人の存在が浮上します。

その者の名は姜沆。朝鮮の儒学者で、豊臣秀吉による文禄・慶長の役(朝鮮出兵)によって、日本へ強制連行された人物です。彼はその戦争に加わった竹田城最後の主・赤松広秀にゆかりのある人物でもありました。姜沆が残した日本での抑留記録『看羊録』には、日本の近世儒学者・藤原惺窩が彼に伝えた、あることが記されています。

「日本の将官は、すべてこれ盗賊であるが、ただ「赤松」広通(広秀のこと)だけは人間らしい心をもっています。:(略):ある時:(略)但馬の

山元町へ職員を引き続き派遣

市は、宮城県亘理郡山元町の復興を支援するため、継続して職員の派遣を行っており、引き続き、4月1日から9月30日まで、職員1名を現地に派遣します。

今回、派遣した職員は平位朋之主事。山元町では税務納税課で、震災後の土地・家屋評価、被害家屋にかかる個別補償の事務などにあたることになっています。

市では、一昨年3月の東日本大震災の発生直後から、山元町への支援を続けており、昨年11月には

山元町と同町に隣接する角田市の三者で「大規模災害時における相互応援協定」を締結するなど、関係を深めています。



今後も継続して山元町を支援します

朝来市行政の課題解決を目ざし 職員が研究発表

3月22日、あさご・ささきゆりホールで「朝来市政策研究チームによる政策研究発表会」が行われました。

これは、市政の重要政策課題について職員による先導的な研究を行うチームによって、政策を形成する能力の向上を図るとともに、市行政の課題解決へ向けた研究活動を行うことを目的に実施されたものです。

平成24年11月から、3つのチームが編成され、「公共施設の利用について」「危険老朽家屋（空家）の適正管理」「市の魅力

アップ対策について」のテーマでそれぞれの研究成果がまとめられ発表されました。



研究成果は今後の市政に活かされます

自領に孔子廟を「自ら監」督「して設」立した。また、我が国（朝鮮半島のこと）の祭服・祭冠を「まねて」制定し、しばしば家臣を率いて祭事を做つたりした」

ここには、朝鮮半島の文化に関心を寄せる広秀の姿があります。その姿を思い浮かべながら城内を見わたすと、南千畳に「拝所」と記載された場所があることに気づきます。これらことから、赤松広秀は、但馬の自領（である竹田城の南千畳）に孔子廟という儒教にまつわる祭殿を設け、その屋根に朝鮮半島の技術で作った瓦を葺かせ

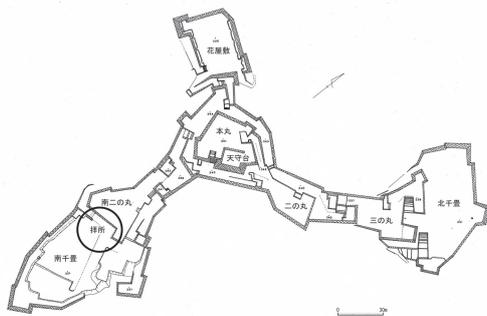
たと推測できます。

前回紹介したとおり、赤松広秀は、文祿・慶長の役からの帰国後まもなく「登り石垣」や「大堅堀」を築かせています。これらとともに造り上げられたのが、現在私たちの目に映る竹田城跡の姿ではないかと考えられています。城内に設けられた建造物の実態が分からない今、「拝所」に孔子廟が存在した可能性が推測できるということは、城そのものの実態にとどまらず、アジア史における竹田城跡の存在意義を考えていくうえで、非常に重要なことなのです。

この高麗瓦、たった一枚ではありますが、戦乱だけで語ることでできない竹田城の実態を示してくれる、とても重要なキーアイテムなのです。

（市教育委員会社会教育課）

※竹田城跡にある瓦は大切な国民共有の財産（文化財）ですので、持ち出しをすることは固く禁止されています。



拝所の位置(○内)

いろいろなおはなしを楽しみました

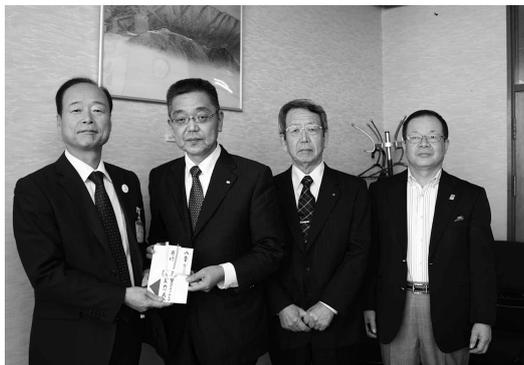
3月23日、和田山ジュピターホールで「第3回おはなしフェスティバル」が開かれました。

この催しは、親子連れなどを対象に、人形劇やパネルシアター、影絵などさまざまなお話しの世界を楽しんでもらおうと市内の小学校などで読み聞かせや本の紹介などを行うグループ9団体で組織する「あさごおはなしねっと」の主催で行われたもの。およそ80人が参加し、子どもたちからは「絵が動いてて楽しかった」「もっと聞きたい」など感想が聞かれました。



手遊びなども楽しみました

森はなの生涯ドラマ化支援へ寄付 和田山ロータリークラブ



衣川義弘会長から嵯峨山副市長（写真左）へ目録が手渡されました

3月22日、和田山ロータリークラブから、朝来市和田山町出身の児童文学作家・森はなの生涯テレビドラマ化へ向けた活動支援のため、朝来市へ10万円の寄付がありました。

現在、市では、関係団体とともに、森はなの生涯のNHK「朝の連続テレビ小説」採用に向け、様々な活動を行っています。

今回の寄付金は、枚田の円山川沿いに設置する看板の制作費用の一部として使用し、活動を広くアピールすることになっています。

多彩な催しで交通安全と防犯をアピール

いくの地域自治協議会、奥銀谷地域自治協議会は、4月13日、生野メインホールで「春の交通安全フェスティバル」を開催しました。

これは、4月6日から15日かけて展開された「春の全国交通安全運動」にちなみ行われたもの。多彩な催しを通じて交通安全と防犯について、楽しく知識を身に付けてもらおうと、朝来警察署員による漫才や戦隊ショー、生野高校・生野中学校の吹奏楽部の皆さんによる演奏や

ダンスなどが繰り広げられました。



「ちゃすりん」や「いくのん」「はばタン」も参加

満開の桜のもとで 神子畑桜まつり

4月13日、神子畑選鉱場前広場で「神子畑桜まつり」が開かれました。



虎臥陣太鼓の演奏

この催しは、かつて神子畑選鉱場と明延鉱山を結んでいた「二円電車」が、昨年、神子畑に里帰りしたのを機会にはじめられたもの。会場には、神子畑が栄えていたころの様子が撮影された写真や、当時使われていた映写機やみこしの展示をはじめ、地元産野菜を使ったあさご鍋の提供なども行われました。

また、まつりにあわせて佐囊地域6集落のグラウンドゴルフ大会も開かれるなど、約600人の人出でにぎわいました。

じろはったんと歩く 春の和田山

わくわく和田山みらい塾と市は、4月14日、「じろはったんと歩く竹田城跡の麓和田山桜街道ウォーキングイベント」を行いました。

当日は、およそ1000人が参加。JR竹田駅から円山川沿いを進み、大蔵市民会館まで約12キロを歩きました。

コースの途中、じろはったんの劇中にも登場する宮田の法泉寺では、「じろはったんの会」の皆さんによる紙芝居や琴の演奏が披露されたほか、ゴール地点の大蔵市民会館では、「さんさん会ー和ー」による「よさこいじろはったん」の披露や、大

蔵地域自治協議会の皆さんによる、じろはったんにちなんだ、おみやげなどの販売も行われました。



円山川沿いを歩きました

生野銀山に春の訪れを告げる「へいくろう祭」

4月14日、史跡生野銀山で「第13回生野銀山へいくろう祭」が行われました。



銀山太鼓の演奏

「へいくろう」とは、坑夫たちの間で春先にひと休みすることを言い、銀山の坑口から駐車場にかけて群生するヒカゲツツジは、別名「へいくろう花」と呼ばれています。

今年も、恒例の「全日本トロッコ・力自慢選手権大会」をはじめ、勇壮な銀座太鼓の演奏、坑道内熟成酒の山出し、じゃんけん大会など多くの催しが行われたほか、つきたての餅や、駅そば、銀山鍋などの販売も行われ、多くの人出でにぎわいました。

生野ハヤシライス プロの味を伝授

生野の町が賑わっていた昭和の高度経済成長期に、鉱山社宅で生まれた「生野ハヤシライス」。現在、生野地域を中心に広がりを見せています。

その「生野ハヤシライス」を、多くの人たちに伝え、家庭の味として広めてもらうことを目的に、市内4会場で「生野ハヤシライス教室」が開かれました。

4月4日、和田山公民館で行われた教室には、十数人が参加。イベントやレストランなどで実際に「生野ハヤシライス」の調理を行っている秋山浩之さんから指導を受け、参加した皆さんは調理にあたりました。



生野ハヤシライスへの熱い思いもうかがいました

吉田利栄さんに感謝状 竹田城跡のPRに写真で貢献

市を代表する観光地である竹田城跡の写真を長年にわたり撮影し、そのPRに貢献したことをたたえ、市は、4月12日、吉田利栄さん(玉置



吉田利栄さん

区)に感謝状と記念品を贈りました。現在、和田山写真クラブの会長を務める吉田さんは、半世紀以上にわたって写真撮影を趣味とし、風景などを被写体に撮影を続けています。特に、竹田城跡へは、四季を通じて毎日のように足を運び、さまざまな表情をレンズに収めてきました。その作品の数々は、市の観光ポスターやパンフレットにも多く利用されています。

情報掲示板



お知らせ

人権擁護委員の再任

人権擁護委員の松本定之さん(生野三区)が、4月1日付けで再任されました。

松本さんは平成22年4月1日から1期3年の任期を務め、このたび2期目の就任となりました。

▽問い合わせ先

市役所人権推進課 672-16122

調理師試験および製菓衛生師試験

関西広域連合は、平成25年度調理師試験・製菓衛生師試験を実施します。

▽受付期間

5月24日(金)まで

▽試験日

7月14日(日)

詳しい内容については、受験案内をご覧ください。願書は、朝来健康福祉事務所食品業務衛生課窓口で

配布しています。▽問い合わせ先 関西広域連合 06-4803-5669

朝倉さんしよ料理コンテスト

朝倉さんしよ振興委員会は、朝倉さんしよの実を使った創作料理の出来栄を競う、料理コンテストを開催します。

▽応募要件

7月6日(土)の本選で調理し、料理を提供できる人(別途要件あり)

▽応募方法

所定の応募票に記入の上、郵送、持参または電子メールで ※応募票は市役所農業振興課JAたじま支店、兵庫朝来農業改良普及センター等で配布

▽開催日

予選・6月12日(水)(書類審査)

▽受付期間

本選・7月6日(土)

▽問い合わせ先

JAたじま営農課 662-12304

第82回 国保のひろば

《未熟児養育医療費助成を拡大して市が実施します》

身体の発育が未熟なまま出生し、医師が指定医療機関において入院養育が必要と認められた乳児(1歳未満)を対象に、医療費の助成をします。申請給付窓口が平成25年4月1日から県から市へ移りました。

入院中の診察、処置、看護や薬剤、ミルク代などが対象となり、医療費の自己負担分を市が助成し無料になります。

平成25年3月まで、すでに県の制度を受けていた人も、4月から市の助成制度の対象になりますので、申請手続きをお願いします。

問い合わせ先 市役所市民課 672-6120

県民まちなみ緑化事業

県は、県民緑税を活用し住民団体や土地所有者などが実施する植樹や芝生化などの緑化活動を助成しています。

▽対象経費

①一般緑化 ②校園庭・ひろばの芝生化 ③駐車場の芝生化 ④建築物の屋上緑化・壁面緑化に要する経費(上限：最大400万円、個人・法人は対象経費の2分の1)

▽対象区域

◎住民団体：都市計画区域全域、緑条例「さとの区域」、「まちの区域」など(平成25年度から拡大)、◎個人・法人：用途地域の指定

▽規模

住民団体：30平方メートル以上 個人・法人：100平方メートル以上

▽募集期間

12月2日(月)まで

▽問い合わせ先

市役所都市開発課 672-16127 または ①② 但馬県民局豊岡土木事務所 まちづくり建築第1課 0796-26-3756 ③④ 兵庫県都市政策課 078-362-3563

春季生き生き健康教室

但馬ドームは、春季生き生き健康教室を開催します。▽日時 6月5日(水) 7月24日(水)の毎週水

TDK株式会社が製造した加湿器のリコール(製品回収)について

平成25年2月8日に発生した長崎県長崎市のグループホームでの火災死亡事故について、TDK株式会社製の加湿器(スチーム式)(形式：KS-500H)が原因である可能性が高いことが判明しました。回収対象製品を知らずに使い続けた場合、事故が発生するおそれがあります。以下の当該製品をお持ちの場合は直ちに使用を中止しご連絡ください。

【リコール対象加湿器】・KS-300W ・KS-500H ・KS-31W ・KS-32G 【問い合わせ先】TDK株式会社 フリーダイヤル：0120-604-777 受付時間：午前9時～午後7時(土・日・祝日含む)

※このページと次ページの最下段に掲載する広告を募集しています。詳しくは秘書広報課(672-6113)へ。

暖かく温もりのある施設『生野交流館』が完成しました

長年親しまれてきた南真弓隣保館が、より市民との一体感のある施設をめざし『生野交流館』と名称を変更し新しく完成しました。3月28日に行われた竣工式は、テープカットの後、地元南真弓区の皆さんからつくってきたの餅がふるまわれるなど、心温まる式典となりました。

■問い合わせ先 市役所人権推進課 ☎672-6122



5月の税

固定資産税(1期)

納期 5月31日(金)まで

- ▼入場料 無料
- ▼内容 巨大フリーマーケット、パフォーミング大会、アミューズメント、ニュースポーツ体験、食べ歩きコーナーなど
- ▼会場 兵庫県立但馬ドーム(豊岡市日高町)
- ▼日時 5月26日(日) 午前10時〜午後4時
- ▼申込み・問い合わせ先 兵庫県立但馬ドーム ☎0796-45-11900
- ▼定員 20人程度(先着順)
- ▼受講料 3千円
- ▼受付期間 6月3日(月)まで
- ▼対象 減量を目的とする18歳以上の人
- ▼その他 フリーマーケットの出店者、パフォーミング大会の出場者を募集しています。詳しくは問い合わせください。
- ▼お問い合わせ先 兵庫県立但馬ドーム ☎0796-45-11900

TAJIMADOME フェスティバル2013春物語

- ▼日時 5月26日(日) 午前10時〜午後4時
- ▼申込み・問い合わせ先 兵庫県立但馬ドーム ☎0796-45-11900
- ▼定員 20人程度(先着順)
- ▼受講料 3千円
- ▼受付期間 6月3日(月)まで
- ▼対象 減量を目的とする18歳以上の人
- ▼その他 フリーマーケットの出店者、パフォーミング大会の出場者を募集しています。詳しくは問い合わせください。
- ▼お問い合わせ先 兵庫県立但馬ドーム ☎0796-45-11900

但馬空の自然教室

- ▼日時 5月26日(日) 午前10時〜午後4時
- ▼申込み・問い合わせ先 兵庫県立但馬ドーム ☎0796-45-11900
- ▼定員 14人
- ▼参加費 1千円
- ▼申込み・問い合わせ先 兎和野高原野外教育センター 木の殿堂 ☎0796-96-1388
- ▼内容 電動糸のこで犬の形のパズルを製作
- ▼お問い合わせ先 兵庫県立但馬ドーム ☎0796-45-11900

平成25年度小児慢性特定疾患医療給付証の更新申請手続き

- ▼日時 5月26日(日) 午後1時〜3時30分
- ▼会場 木の殿堂 工作室(香美町村岡区)
- ▼お問い合わせ先 兵庫県立但馬ドーム ☎0796-45-11900
- ▼定員 14人
- ▼参加費 1千円
- ▼申込み・問い合わせ先 兎和野高原野外教育センター 木の殿堂 ☎0796-96-1388
- ▼内容 電動糸のこで犬の形のパズルを製作
- ▼お問い合わせ先 兵庫県立但馬ドーム ☎0796-45-11900

専門栄養相談

- ▼日時 5月26日(日) 午後1時30分〜4時
- ▼申込み・問い合わせ先 兵庫県立但馬ドーム ☎0796-45-11900
- ▼定員 14人
- ▼参加費 1千円
- ▼申込み・問い合わせ先 兎和野高原野外教育センター 木の殿堂 ☎0796-96-1388
- ▼内容 電動糸のこで犬の形のパズルを製作
- ▼お問い合わせ先 兵庫県立但馬ドーム ☎0796-45-11900

5月は「赤十字運動月間」です

赤十字は「人の命と尊厳を守る」ことを目的として、医療事業や献血をはじめ、国内外での地震や台風などによる被災者の救援活動など、幅広い分野で活動を行っています。赤十字の人道的な活動は、全て皆さんからお寄せいただいた資金を財源として行っています。赤十字の活動についてご理解いただき、活動資金へのご協力をよろしくお願いいたします。

■問い合わせ先 市役所社会福祉課 ☎ 672 - 6123

市役所本庁 ☎ 079 - 672 - 3301
 生野支所 ☎ 079 - 679 - 2240
 山東支所 ☎ 079 - 676 - 2080
 朝来支所 ☎ 079 - 677 - 1165

募集



フラワーフェスティバル 寄せ植えコンテスト

- 6月9日(日)に、市役所朝来庁舎で開催のフラワーフェスティバルで行う「寄せ植えコンテスト」の作品を募集します。
- ▽応募資格 だれでも応募できます(参加賞あり)
- ▽出品条件 ①1人で持ち運べるもの②屋外での展示が可能なもの③指定の日時に各自で作品の搬入・搬出ができること
- ▽搬入・搬出
搬入：6月7日(金)午前8時30分～午後5時・6月8日(土)午前8時30分～正午(搬入の際に出品票に記入をお願いします)
搬出：6月9日(日)午後2時以降(イベント終了後)
- ▽参加料 無料
ただし、製作、搬入、搬出にかかる経費は出品者負担。また、作品の損害に関して主催者は一切責任を負いません。

- ▽表彰式 6月9日(日)午後1時45分から
- ▽申込み 参加申込書に氏名・住所・電話番号を記入し、朝来支所地域振興課まで(持参・郵便・FAX・電話可)
- ▽募集期間 5月31日(金)まで
- ▽問い合わせ先 朝来支所地域振興課 ☎ 677-11165

朝来市いすみ会 リーダー養成講座受講生

- 食生活改善を中心に、生涯を通じて健康づくりについて楽しく学ぶ講座を開催します。だれでも参加できます。地域の健康づくりの輪と一緒にひろめましょう。
- ▽日程 平成25年6月から平成26年3月までの毎月第1火曜日午前9時30分から
※開講日：6月4日(火)
- ▽会場 和田山保健センター
- ▽内容 栄養・食生活、運動など健康づくりについての講話・実習
- ▽料金 実習材料費・テキスト代等実費(毎回300円程度)
- ▽募集期間 5月24日(金)までに電話で
- ▽申込み・問い合わせ先 市役所地域医療・健康課 ☎ 672-15269

第13期こころ豊かな 人づくり500人委員

- 但馬青少年本部は、「こころ豊かな美しい兵庫」の実現に向けて、次代を担う青少年の育成活動や魅力ある地域づくり活動の担い手となる「こころ豊かな人づくり500人委員」を募集しています。
- ▽対象 青少年育成や地域づくり活動に意欲を持つ、但馬に在住・在勤・在学の概ね20歳以上の人
- ▽募集人数 40人程度
- ▽内容 2年間で30回程度のセミナーを受講(初回セミナーを7月に開催)
- ▽受講料 無料
- ▽申込み 市町教育委員会、公民館等で配布の用紙に記入し但馬青少年本部まで
- ▽申込期限 6月21日(金)(その後も随時受付)
- ▽申込み・問い合わせ先 但馬青少年本部 ☎ 0796-26-3648

各種相談のご案内

時:日時 場:場所 問:問い合わせ 予:予約

人権相談(無料) 人権問題に関する相談

時 5月9日(木) 午後1時30分～3時

場 生野保健センター、和田山農業研修センター、
山東老人福祉センター、朝来老人福祉保健センター

問 市役所人権推進課 ☎ 672 - 6122

女性のなやみ相談(無料) 女性が抱えるさまざまな悩みや問題の相談に応じます(予約制)

時 5月8日(水) 午後0時30分～3時30分

場 アートほほえみ相談室(2階)

問・予 市役所人権推進課 ☎ 672 - 6122

行政相談(無料) 官公庁の仕事の苦情や意見・要望などの相談に応じます

時 5月20日(月) 午前10時～11時30分

場 生野保健センター、和田山老人福祉センター、
山東老人福祉センター、朝来老人福祉保健センター

問 市役所市民課 ☎ 672 - 6120

身体障害者相談(無料) 障害に関する相談

時 6月3日(月) 午後1時～4時

場 市役所南庁舎 会議室

問 市役所社会福祉課 ☎ 672 - 6123

司法書士による法律相談会(無料) 司法書士による登記・相続・多重債務などの法律相談(予約制)

時 6月1日(土) 午後1時～4時

場 和田山ジュピターホール

問・予 兵庫県司法書士会但馬支部司法書士法律相談委員会 ☎ 676 - 3368

若者就労・支援に関する相談会(無料) 若者サポートステーションは、若者未就業者の就労自立に向けた相談に応じます。

時 5月14日(火) 午後1時～4時

場 和田山公民館第3学習室

問・予 労働者サポートステーション豊岡 ☎ 0796 - 34 - 6333

総合法律センター南たじま相談所 弁護士による法律相談(予約制・1回30分・相談料5,250円)

時 5月23日(木) 午後1時～4時

場 和田山老人福祉センター

問・予 兵庫県弁護士会 ☎ 078 - 351 - 1233

ホール・美術館の催し ●詳細は各施設で確認してください



生野メインホール

☎ 679 - 4500 (休)月曜日
(月曜日が祝日の場合はその翌日)

ビートルズ/クイーン&マイケル・ジャクソン クラシックス

1966 カルテット 《全席自由》 公演日:5月26日(日)/開演:
午後2時/料金:3,000円 **前売券好評発売中**



和田山ジュピターホール

☎ 672 - 1000 (休)月曜日
(月曜日が祝日の場合はその翌日)

メンタリストDaiGo パフォーマンス&トークショー 《全席指定》

公演日:6月23日(日)/開演:午後3時30分/料金:大人3,000円、
高校生以下2,000円 **前売券** 友の会:発売中 一般:5月3日(金・祝)発売開始



あさご芸術の森美術館

☎ 670 - 4111 (休)水曜日、祝日の翌日
(水曜日が祝日の場合はその翌日)

あさご・森の女流作家展 会期:6月9日(日)まで

波多野泉 彫刻-木と漆 会期:5月3日(金・祝)～6月9日(日)

入館料 大人500円/大学生・高校生300円/小・中学生200円



ヒメハナ公園ウツギの館

☎ 676 - 4587 (休)月曜日
(月曜日が祝日の場合開館)

昭和レトロなおもちゃ展 会期:5月3日(金・祝)～19日(日)

ほっけりのひととき(陶芸)展 会期:6月1日(土)～16日(日)

ヒメハナ公園こどもまつり

日時 5月5日(日・祝) 午前10時～午後3時

会場 ヒメハナ公園

内容 ヒメハナフード、チャレンジ工房、被災地応援メッセージ、ちびっこ広場など楽しい催しもりだくさんです

問い合わせ先 山東支所地域振興課 ☎ 676 - 2080

ヒメハナ公園 ☎ 676 - 4587

市役所内の部署の配置と直通電話番号を一部変更しています

4月からの市の組織の改編に伴い、一部の部署の場所と電話番号を変更しています。

環境対策課・竹田城課の所在庁舎が変わりました

◆環境対策課⇒山東庁舎

所在地：朝来市山東町楽音寺 95 番地

☎ 676 - 2299

◆竹田城課⇒南庁舎

所在地：朝来市和田山町和田山 372 番地 1

☎ 672 - 6141

生野庁舎（生野町口銀谷）代表：☎ 679 - 2240

生野支所	地域振興課	☎ 679 - 5802・5803
	生野公民館	☎ 679 - 3544
都市環境部	地籍調査課	☎ 679 - 5805

山東庁舎（山東町楽音寺）代表：☎ 676 - 2080

山東支所	地域振興課	☎ 676 - 2080
	山東公民館	☎ 676 - 2080
都市環境部	上水道課・下水道課	☎ 676 - 2081
	環境対策課	☎ 676 - 2299

朝来庁舎（新井）代表：☎ 677 - 1165

朝来支所	地域振興課	☎ 677 - 2110・2111
	朝来公民館	☎ 677 - 2112
教育委員会	こども育成課	☎ 677 - 2113
	学校教育課	☎ 677 - 2114・2115
	社会教育課	☎ 677 - 2116

南庁舎（和田山町和田山）代表：☎ 672 - 2774

産業経済部	農業振興課	☎ 672 - 2774
	農林整備課	☎ 672 - 2237
	経済振興課	☎ 672 - 2816
	観光交流課	☎ 672 - 4003
	竹田城課	☎ 672 - 6141
農業共済事務所		☎ 672 - 5500

福祉センター（和田山町東谷）

健康福祉部	社会福祉課	☎ 672 - 6123
	高齢福祉課	☎ 672 - 6124
	地域包括支援センター	☎ 672 - 6125・4004

本庁舎でも、市長公室、総務部のフロアが移転していますので、来庁の際には職員にお尋ねいただくか、入り口の案内板でご確認ください。

市の主な部署・施設の直通電話番号は次のとおりです。

本庁舎（和田山町東谷）代表：☎ 672 - 3301

1階	会計課	☎ 672 - 6128	
	市民文化部	市民課	☎ 672 - 6120
		和田山地域振興課	☎ 672 - 6137
		人権推進課	☎ 672 - 6122
	税務課	☎ 672 - 6119	
2階	都市環境部	都市開発課	☎ 672 - 6127
		建設課	☎ 672 - 6126
	市長公室	秘書広報課	☎ 672 - 6113
		防災安全課	☎ 672 - 6112
	総合政策課	☎ 672 - 6110	
3階	議会事務局		☎ 672 - 6129
	行政委員会事務局		☎ 672 - 3302
	総務部	総務課	☎ 672 - 6115
		財務課	☎ 672 - 6117・6118

ケーブルテレビセンター	☎ 677 - 1044
地域医療・健康課(和田山保健センター)	☎ 672 - 5269
芸術文化課	☎ 672 - 6114
ジュピターホール	☎ 672 - 1000
生野メインホール	☎ 679 - 4500
あさご・ささゆりホール	☎ 672 - 6114
あさご芸術の森美術館	☎ 670 - 4111
ヒメハナ公園	☎ 676 - 4587
和田山公民館	☎ 672 - 0188
和田山郷土歴史館	☎ 675 - 2928
和田山図書館	☎ 672 - 1700
あさご森の図書館	☎ 670 - 4710
朝来市観光情報センター	☎ 679 - 2222
埋蔵文化財センター	☎ 670 - 7330

脳の元気度チェックしてみませんか

普段から自分の脳の元気度を知り、生活を振り返ることは元気で長生きをする秘けつです。皆さんの健康を支援するため、「脳の元気度チェック」を実施します。お気軽にご相談ください。

日時・会場 毎月広報紙に掲載の「健康カレンダー」で確認ください

内容 心理士、保健師が相談に対応します(脳の元気度チェック・健康相談(血圧測定など)・今後のアドバイス)

費用 無料

問い合わせ先 市役所地域医療・健康課
(和田山保健センター) ☎ 672 - 5269

こころのケア相談 ひとりで悩まずご相談ください

「気分が沈む」「眠れない」「こもりがちである」などの悩みに専門医が応じます。また心理士によるカウンセリングも行います。相談は無料で、秘密は厳守されますのでお気軽にご相談ください。

開催日・会場・相談員 (事前に地域医療・健康課へ要予約)

5月16日(木)生野保健センター-医師 5月27日(月)和田山保健センター-心理士

6月13日(木)山東老人福祉センター-医師 7月25日(水)朝来公民館-医師

※日程は7月までの予定です。今後の予定は広報紙等に順次掲載します

問い合わせ先 市役所地域医療・健康課
(和田山保健センター) ☎ 672 - 5269

竹田城課からのお知らせ

竹田城跡観覧「年間パスポート」の販売を開始します！

今年10月から、竹田城跡へ登る際は、1回300円の観覧料が必要になります。そこで、1年間いつでも登城いただける「竹田城跡年間パスポート」を販売します。

◆申込開始日 5月15日(水)

◆金額 1人1千円

◆申込み方法

所定の申込様式に必要事項を記入のうえ、産業経済部竹田城課、本庁市民課窓口、各支所地域振興課窓口まで提出してください。

※様式は、市ホームページからもダウンロードできます。

◆有効期限 平成25年10月1日～平成26年3月31日

※今年度は半年間のみとなりますのでご注意ください。

平成26年度以降は4月1日から翌年3月31日までの1年間有効となります。

「(仮称)竹田城おもてなし武将隊」を結成！武将を一般公募します！

竹田城跡へお越しの観光客の皆さんに、竹田城跡をより身近に感じ、また竹田だけでなく朝来市の魅力を知っていただくため、「(仮称)竹田城おもてなし武将隊」を結成し、その隊員を一般公募します。武者の鎧に身を包み、観光客に朝来市をPR！写真撮影もお気軽に！

◆募集要件 平成25年4月1日時点で20歳以上の、朝来市在住・在勤の人(性別・経験は問いません)

◆内容

竹田の街なかや城跡の上で、鎧武者が観光客をおもてなし。話を楽しんだり、写真撮影のモデルになっていただきます。(鎧は市で用意できます)

◆申込方法 電話、ファクスまたはE-mailで

◆締切 5月31日(金)午後5時まで

■問い合わせ先 市役所竹田城課 ☎672-6141 FAX.672-3220
E-mail takedajou@city.asago.hyogo.jp

校長先生・教頭先生の異動

転入・昇任

山本昌代

(豊岡市立小坂小学校長→糸井小学校長)

黒川和彦

(養父市立関宮小学校長→東河小学校長)

川崎眞由美

(養父市立建屋小学校教頭→生野小学校教頭)

千葉敏廣

(中川小学校主幹教諭→枚田小学校教頭)

転出

高嶋克己

(東河小学校長→豊岡市立小野小学校長)

小野糸枝

(枚田小学校教頭→朝来市教育委員会事務局)

退職

松下 薫(糸井小学校長)

三木芳喜(生野小学校教頭)

市民活動を応援します！

～市民活動応援事業申請団体募集～

市民の皆さんの主体的な地域課題の解決に向けた
公共的な取り組みに対し活動費の一部を助成します

① 補助対象事業

市民活動団体が、地域課題の解決に向けて実施する公共的な活動で、協働のまちづくりの推進のモデルとなる事業

② 補助対象団体

NPO・ボランティア団体など市民が主体となり地域課題の解決に向けた活動を行っている市民活動団体(地域自治協議会は除く)

③ 補助金の概要

補助対象事業費 1事業5万円以上
補助率 8割以内
補助金限度額 20万円以内

④ 補助対象経費

報償費、旅費、需用費、役務費、
使用料、委託料など

⑤ 募集期間

5月1日(水)～31日(金)

⑥ 応募方法

応募書、団体概要書、団体規約・会則を募集期間中に市役所総合政策課へ持参または郵送ください。応募書類は市役所ホームページからダウンロードできます。

⑦ 事業審査

6月上旬にプレゼンテーション審査を行い、事業採択します。応募団体は必ず出席してください。

⑧ その他

詳細は、市役所ホームページで紹介しています。

■問い合わせ先
市役所総合政策課 ☎672-6110

朝来市温水プール 休館日と開館時間を変更しています

4月から朝来市温水プールの休館日と開館時間が次のとおり変わりました
利用者の皆さまには大変ご不便とご迷惑をおかけしますがご理解ください

【和田山温水プール「エスポワ」】

◆休館日 月曜日・年末年始(12 / 28 ~ 1 / 3) 日曜日(7 ~ 8月は開館します)

◆開館時間

火曜～土曜日	午前10時30分～午後8時
日曜日	午前10時30分～午後5時
水泳教室を実施しない日 (年間25日程度)	午前10時30分～午後3時

【あさごふれあいプール「くじら」】

◆休館日 水曜日・祝日 年末年始(12 / 28 ~ 1 / 10) 11月～3月の日曜日

◆開館時間

月曜～金曜日	プール	午前10時30分～午後7時
	トレーニングジム	午前10時30分～午後9時
土曜日	プール	午前10時30分～午後6時
	トレーニングジム	
日曜日・1 / 11 ~ 17	プール	午前10時30分～午後5時
	トレーニングジム	

※ご利用については各プールへお問い合わせください。

和田山温水プール「エスポワ」 ☎ 672 - 5750 あさごふれあいプール「くじら」 ☎ 670 - 4700

今年度も献血へのご協力をお願いします

血液はまだ人工的に造れないうえ、長期保存ができません。また、高齢化や医療技術の高度化で輸血用血液の需要が増加する一方、少子高齢化、若年層の献血率低下などにより献血者数は減少傾向にあります。

輸血に必要な血液をいつでも十分に確保しておくためには、絶えずだれかの献血が必要です。明日の医療を支える献血に、一人でも多くの皆様のご協力をお願いします。

【5月の献血予定】

日程	会場	受付時間
5月20日(月)	生野保健センター	午前10時～11時15分 午後0時30分～3時
5月21日(火)	東河地区市民会館	午前9時30分～11時30分
	糸井地区市民会館	午後1時30分～3時30分

★輸血の安全性を高める400mL献血へのご協力をお願いします ★プラス1(ワン)献血(年間複数回献血)にご協力ください

【採血基準】

	200mL 献血	400mL 献血
年齢	16歳～69歳※	男性17歳～69歳※ 女性18歳～69歳※
体重	男性45kg以上 女性40kg以上	男女とも50kg以上
年間総採血量	200mL献血と400mL献血を合わせて、男性1,200mL以内、女性800mL以内	
献血間隔	男女とも4週間後の同じ曜日	男性は12週間後、女性は16週間後の同じ曜日

※65歳以上の人は60歳から64歳までの間に献血経験のある人に限ります

■問い合わせ先 市役所地域医療・健康課(和田山保健センター) ☎ 672 - 5269

平成 24 年度下半期 財政状況を公表します

平成 24 年度下半期（平成 24 年 10 月 1 日～25 年 3 月 31 日）の市の財政状況をお知らせします

1 歳入歳出の予算の執行状況

■問い合わせ先
市役所財務課 ☎ 672 - 6117

▶一般会計（歳入）（単位：円）

款	予算額	収入済額	収入割合
市 税	4,284,951,000	4,498,555,593	105.0%
地方譲与税	196,200,000	210,547,290	107.3%
利子割交付金	9,600,000	10,886,000	113.4%
配当割交付金	8,700,000	11,015,000	126.6%
株式等譲渡所得割交付金	3,200,000	2,494,000	77.9%
地方消費税交付金	316,500,000	315,024,000	99.5%
ゴルフ場利用税交付金	13,600,000	17,080,210	125.6%
自動車取得税交付金	56,600,000	75,852,000	134.0%
地方特例交付金	13,700,000	14,370,000	104.9%
地方交付税	7,585,610,000	7,962,710,000	105.0%
交通安全対策特別交付金	8,700,000	7,363,000	84.6%
分担金及び負担金	407,521,000	199,313,523	48.9%
使用料及び手数料	872,150,000	852,642,201	97.8%
国庫支出金	1,918,553,000	1,210,700,919	63.1%
県支出金	1,422,137,000	699,659,999	49.2%
財産収入	144,887,000	142,462,480	98.3%
寄附金	17,768,000	10,507,000	59.1%
繰入金	897,928,000	0	0.0%
繰越金	407,832,000	407,832,438	100.0%
諸収入	671,363,000	644,750,446	96.0%
市債	4,527,100,000	466,400,000	10.3%
歳入合計	23,784,600,000	17,760,166,099	74.7%

▶一般会計（歳出）（単位：円）

款	予算額	支出済額	支出割合
議会費	190,301,000	187,460,858	98.5%
総務費	3,595,837,000	3,277,064,208	91.1%
民生費	5,222,833,000	3,995,356,048	76.5%
衛生費	2,473,464,000	2,279,263,431	92.1%
労働費	50,341,000	36,177,649	71.9%
農林水産業費	970,717,000	745,889,093	76.8%
商工費	697,388,000	580,079,891	83.2%
土木費	2,576,018,000	835,734,663	32.4%
消防費	830,892,000	778,717,772	93.7%
教育費	3,439,461,000	2,007,079,936	58.4%
災害復旧費	3,490,000	1,678,939	48.1%
公債費	3,693,605,000	3,677,518,115	99.6%
諸支出金	1,000	0	0.0%
予備費	40,252,000	0	0.0%
歳出合計	23,784,600,000	18,402,020,603	77.4%

▶特別会計・公営企業会計

（単位：円）

会計名	歳入予算額	収入済額	収入割合	歳出予算額	支出済額	支出割合	
住宅資金貸付事業	3,400,000	8,124,881	239.0%	3,400,000	3,314,083	97.5%	
国民健康保険	3,772,000,000	3,112,346,259	82.5%	3,772,000,000	3,502,465,402	92.9%	
簡易水道事業	30,300,000	20,031,372	66.1%	30,300,000	27,423,723	90.5%	
と畜場	8,300,000	581,309	7.0%	8,300,000	2,339,995	28.2%	
宅地開発事業	31,500,000	19,089,828	60.6%	31,500,000	17,732,928	56.3%	
休日診療所	11,600,000	4,700,000	40.5%	11,600,000	10,810,813	93.2%	
下水道事業	1,473,100,000	417,780,797	28.4%	1,473,100,000	1,134,924,052	77.0%	
介護保険	3,589,600,000	2,869,305,951	79.9%	3,589,600,000	3,545,425,309	98.8%	
後期高齢者医療	444,600,000	319,862,619	71.9%	444,600,000	373,112,971	83.9%	
財産区	14,400,000	1,825,411	12.7%	14,400,000	2,199,349	15.3%	
水道事業	収益的	720,439,000	705,748,768	98.0%	684,727,000	324,383,807	47.4%
	資本的	641,262,000	573,868,554	89.5%	1,141,559,000	367,208,115	32.2%
工業用水道事業	収益的	2,810,000	3,727,563	132.7%	4,766,000	1,250,635	26.2%
	資本的	-	-	-	3,000,000	0	0.0%

2 基金の状況

（単位：円）

会計区分	基金名	3月末残高
一般	財政調整基金	7,003,882,748
	減債基金	129,682,968
	その他特定目的基金	4,437,402,029
	土地開発基金	564,252,030
国保	財政調整基金	299,839,139
と場	地域産業活性化基金	7,175,070
下水	下水道減債基金	161,790,300
	農業集落排水施設維持基金	205,794,271
	下水道施設維持基金	279,683,358
介護	介護保険給付費準備基金	137,236,853
財産区	生野財産区基金	123,923,310
合計		13,350,662,076

3 地方債の状況

（単位：円）

会計名	3月末残高	
一般会計	28,497,197,079	
特別会計	住宅資金貸付事業	7,777,113
	簡易水道事業	235,376,910
	宅地開発事業	8,731,984
	下水道事業	8,641,211,647
水道事業会計	4,398,300,293	
合計	41,788,595,026	

4 一時借入金の状況(平成 25 年 3 月 31 日現在)

（単位：円）

会計名	限度額	一時借入金残高
一般会計	3,000,000,000	1,500,000,000
国民健康保険	200,000,000	0
水道事業	100,000,000	0

あさGO!! 健康パスポート 平成25年度 朝来市健康づくりポイント事業
 試行期間 平成25年6月1日(土)～平成26年2月28日(金)
 申込受付 5月20日(月)開始

市民の皆さん一人ひとりが、健康的な生活習慣を主体的に継続して取り組むことで、「健康で生きがいを実感できるまちづくり・朝来市」を実現することを目的に実施します。

◆特典

- ① ウォーキング、ジョギング、ラジオ体操、あさGO!!体操、いきいき体操を実践するとポイントが貯まります。
- ② 健診、人間ドックの受診や、市内運動施設の利用、保健事業、介護予防事業の参加もポイントの対象です。
- ③ 貯めたポイントは、市が指定した施設(温泉施設・運動施設)の利用券や市指定ごみ袋と交換できます。

◆対象 朝来市内に在住の20歳以上の人

◆健康づくりポイント事業対象事業一覧 ポイント付与の対象とポイント数

事業名	獲得ポイント
ウォーキング(ジョギング)の目標達成 ウォーキング30分≒ジョギング20分を目安にしてください	3/日(日最大)
体操(ラジオ体操、あさGO!!体操、いきいき体操)	3/日(日最大)
市内運動施設の利用	3/日(日最大)
健康診査(特定健診、がん検診、歯科検診)	50/回(年最大150)
特定保健指導(受講者)	10/回
健康教室、健康講演会、介護予防事業の参加	10/回

◆ポイントと交換できる各種利用券等の種類(予定) 市が指定する温泉施設・運動施設の利用券 市指定ごみ袋

◆申込みからポイント交換までの流れ

① 「健康づくりポイント事業参加申込書」と「アンケート」に必要事項を記入のうえ、地域医療・健康課または各支所地域振興課の窓口へ提出してください。(メール、FAX、郵送での申込みもできます)申込書の確認後、「実践手帳」をお渡しします。(窓口での申込み以外は、郵送となります)

② 実践手帳に「わたしの目標」を複数設定してください。(ウォーキング30分、ラジオ体操など自分の体力にあった目標を設定してください)

③ 実践手帳は参加者が記入してください。「目標ノート」には、ウォーキング(ジョギング)、体操の実践状況を記録してください。「実践ノート」には、市内運動施設の利用やその他のポイント対象事業を記録してください。

月初めには、前月のポイントを計算し、「健康づくりポイント記録簿」に記入してください。

④ 貯めたポイントが交換できるポイント数に達した場合は、平成26年3月31日(月)までに申請によって施設利用券等と交換できます。地域医療・健康課から各支所地域振興課に実践手帳を持参のうえ、「健康づくりポイント交換申請書」を提出してください。後日、地域医療・健康課から交換品(施設利用券等)と使用された実践手帳をお渡しします。

※事業内容の詳細は、市役所窓口等で配布するチラシ または ホームページをご覧ください。

※参加申込先 地域医療・健康課、各支所地域振興課の窓口へ。FAX、郵便の場合は地域医療・健康課までお願いします。

■問い合わせ先 市役所地域医療・健康課(和田山保健センター) ☎672-5269

「運動施設利用助成事業」を終了します

メタボリックシンドロームや特定保健指導対象と判定された皆さんにご利用いただいていた、「運動施設利用助成券」の申請は、平成25年3月をもちまして終了しました。なお、3月までに申請した人で助成券をお持ちの方は、有効期限内であれば引き続き市内の各運動施設で利用可能です。

■問い合わせ先 市役所地域医療・健康課(和田山保健センター) ☎672-5269

無料クーポン券を使ってがん検診を受けましょう(がん検診推進事業)

がん検診推進事業とは、一定年齢の皆さんを対象にがん検診(子宮頸がん・乳がん・大腸がん)の「がん検診無料クーポン券」と「検診手帳」を配布し、がんに関する正しい健康意識の普及を図るとともに、がん検診の受診率向上を旨とするものです。国の方針に基づき、全国統一の基準で次の年齢の皆さんを対象に実施します。

「がん検診無料クーポン券」を使って、是非この機会に受診してください。

◆対象者 朝来市に住所があり、平成25年4月1日現在で次の年齢の人

□子宮頸がん:20・25・30・35・40歳の女性

□乳がん:40・45・50・55・60歳の女性

□大腸がん:40・45・50・55・60歳の男女

※受診には申し込みが必要です

■問い合わせ先 市役所地域医療・健康課(和田山保健センター) ☎672-5269

高齢者肺炎球菌予防接種費用の助成について

◆**助成対象者** 朝来市に住所がある60歳以上で、心臓・呼吸器の慢性疾患(肺気腫・喘息)、腎不全、^{こうげん}膠原病、悪性新生物、糖尿病、免疫不全疾患、嚥下障害など医師が必要と認める疾患で下記の状態にある人。

- 透析している
- 経管栄養をしている
- インシュリン注射をしている
- 呼吸器系吸入薬を使用している
- 免疫抑制剤を使用する予定である
- 抗がん剤を使用している
- ペースメーカーを入れている
- 在宅酸素を使用している
- その他易感染性の状態にあり、医師が必要と認めた人

※免疫抑制剤をすでに使用している人は予防接種の効果を得られない可能性があり接種に注意が必要です。
 ※過去5年以内に肺炎球菌予防接種を受けたことがある人は5年以上あけて接種してください。

◆**助成期間** 平成25年4月1日(月)～平成26年3月31日(月)

◆**接種医療機関** 朝来市内の医療機関、公立神崎総合病院、公立八鹿病院(ただし、病気などを理由に、上記以外の医療機関で接種を希望する場合は、接種前に地域医療・健康課まで問い合わせください)

◆**助成対象ワクチン** 23価肺炎球菌ワクチン ◆**助成費用** 接種費用の全額

◆助成方法

① 市内医療機関・公立神崎総合病院・公立八鹿病院での接種の場合

医師が助成対象者と認める場合、医療機関で「朝来市肺炎球菌予防接種費用助成金対象者証明書」に記載していただき、無料で接種を受けていただけます。

② ①以外の医療機関で接種を受ける場合および平成25年4月以降に接種費用を支払い接種している場合

助成対象に該当する人は、接種後に償還払いの申請をし、接種費用を市が指定の口座に振り込みます。

※ただし、償還払いの申請は、年度末までに申請がないと、償還できない場合がありますので、早めに手続きをしてください。

※指定外の医療機関での接種、接種後の償還払いの場合、医師が記載する「助成対象者証明書」に費用負担が発生する可能性があり、その費用については自己負担となります。

◆**その他** 肺炎球菌予防接種は、任意の予防接種です。接種前に必ず主治医とよく相談して接種してください。

■問い合わせ先 市役所地域医療・健康課(和田山保健センター) ☎ 672 - 5269

～健康あさご21～ 検診を受けて自己管理に努めましょう 受けよう！女性のがん検診

市では平成25年度 乳がん甲状腺検診・子宮頸がん検診を実施します。この機会にぜひ受けましょう。

	乳がん甲状腺検診(病院での検診)	子宮頸がん検診(検診車による)
対象	和暦で奇数年生まれの40歳以上の女性(2年に1回)	和暦で奇数年生まれの20歳以上の女性(2年に1回)
実施場所	公立朝来梁瀬医療センター・公立神崎総合病院	市民会館・保健センター等(詳細は受診票に同封)
実施期間	5月下旬～12月(医療機関によって異なります)	5月～6月
検診内容	視触診 および マンモグラフィ(乳房X線撮影)	子宮頸部の細胞診(子宮頸がん検診)
受診費用	2,400円	1,500円

※乳がん・甲状腺検診は、予約制です。申込みされた人には、日時を決定し検診の実施日から約3週間前に受診票を送付します。

日時の変更は、日時の案内後に相談に応じます。

※子宮頸がん検診、乳がん・甲状腺検診ともいづれも事前の申込みが必要です。申込みをしていない人は、ぜひ申込みください。

■問い合わせ先 市役所地域医療・健康課(和田山保健センター) ☎ 672 - 5269

～健康あさご21～ 歯の健康づくりを実践しよう 成人歯科検診を受けましょう!!

歯周病は、30歳以降で知らず知らずに進行しており、40歳以降の急激な歯の喪失につながります。歯の喪失予防には、歯みがきなどのセルフケアに加え、歯科医師や歯科衛生士など専門家のサポートも欠かせません。

市では、歯周病予防・歯の喪失予防のため、成人歯科検診を実施しています。この機会にぜひ受診しましょう。

◆**対象者** 平成25年度に満40歳・45歳・50歳・55歳・60歳・65歳・70歳になる人 ◆**実施期間** 5月～12月

◆**実施場所** 市内歯科医院 ◆**実施内容** 問診・口腔内診査・保健指導

◆**検診料金** 満40歳・45歳・50歳・55歳・60歳・65歳になる人・500円 満70歳になる人・200円

◆**申込み・受診方法** 25年度健診受診申込書にて申込みをした人には案内を送付します。申込みをしていない人は、地域医療・健康課まで申込みください。歯科検診票を送付します。各自で歯科医院に予約を取り、受診してください。

■問い合わせ先 市役所地域医療・健康課(和田山保健センター) ☎ 672 - 5269

朝来警察署からのお願い

振り込め詐欺に注意！ ～ 急なお金の請求は詐欺！ ～

振り込め詐欺(オレオレ詐欺、架空請求詐欺、融資保証金詐欺、還付金詐欺)金融商品等取引名下の詐欺・利殖勧誘詐欺(未公開株・社債・外国通貨取引・ファンドへの投資勧誘・過去の投資被害の救済)が増加しています。

■ 例えば、人の弱みにつけ込んでだます手口 ...

「未公開株などの購入の名義を貸してくれたら、謝礼を払う」などと高額の商品の買取りや謝礼が得られると信用させて現金を振り込ませる手口などがあります。

このような被害に遭わないために次のことに気をつけましょう。

- 他人の代わりに購入することは絶対にやめる。
- 現金を要求する不審な電話やメールがあれば振り込まない。
- うまい儲け話に乗らない。
- 「警察に捕まる、裁判になる」など脅かされても安易に振り込まない。
- 1人で判断せずに友人や家族・警察に相談する。

「家族の絆」で振り込め詐欺などの犯罪から身を守ましょう。



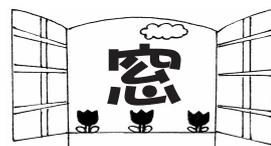
4月13日「春の交通安全フェスティバル」(生野メインホール)での朝来警察署員による漫才

＝ 朝来警察署・朝来防犯協会 ＝

～ご存じですか～

地域包括支援センターの

介護保険制度の福祉用具貸与(レンタル)・購入サービス



先日、こんな相談がありました。「母親が大腿骨を骨折して入院しているのですが、そろそろ退院と言われました。今、歩くのは歩行器を使っているのですが家にはないし、トイレに何回も行くので転倒しないか心配です。」という内容でした。

介護保険のサービスとして『福祉用具貸与(レンタル)・購入』があります。本人の身体状況に合わせて車いすや歩行器、工事を伴わない手すりなどを貸与することができます。

また、日々使用する排せつ用具(簡易トイレ)や入浴補助用具等の購入も介護保険制度の対象となるものがあります。介護保険の認定を受けている人は、1割負担で利用することができますが、介護認定の区分(要支援1～要介護5)によって利用できる用具の品目が異なりますので、担当のケアマネジャーや地域包括支援センターにご相談ください。

ちょっとした工夫で動きやすくなり、安全な生活ができるようになります。また、介護者の負担軽減のためにも福祉用具を有効に活用されてはいかがでしょうか。

■ 問い合わせ先 市役所地域包括支援センター ☎ 672 - 6125

選挙 あれこれ

⑧ 在外選挙制度の話



日本を離れ、海外で生活している人も、その滞在地で投票を行うことができることはご存じでしょうか。そのための制度が「在外選挙」制度です。現在、衆議院議員選挙および参議院議員選挙がこの制度の対象となっています。

この制度を利用して海外で投票するには、まず、居住する地域を管轄する日本大使館や総領事館で在外選挙人名簿への登録を申請する必要があります。登録には、日本国籍を有すること、年齢が満20歳以上であること、海外に3か月以上居住していることが必要です。

在外選挙人名簿の登録は国内の最終住所地または本籍地の市区町村選挙管理委員会が行い、登録された人には、投票の際に必要な「在外選挙人証」が交付されます。在外選挙の投票方法は、日本大使館や総領事館に向いて投票を行う「在外公館投票」などのほか、一時的に帰国している場合には、日本国内の投票制度(期日前投票、不在者投票、当日投票)を利用することができます。

現在、朝来市の在外選挙人名簿に登録されている人は10人で、その半数をブラジル在住の人が占めています。

■ 問い合わせ先 市役所総務課 ☎ 672 - 6115



月	日	曜日	内容	場所
5月	16	木	8か月児健診 こころのケア相談(予約制)	和田山保健センター 生野保健センター
	20	月	献血	生野保健センター
	21	火	献血	東河地区市民会館・糸井地区市民会館
	22	水	脳元気度チェック(予約制)	生野保健センター
	23	木	子宮がん検診	糸井地区市民会館・東河地区市民会館・和田山保健センター
	28	火	子宮がん検診	大蔵地区市民会館・山東老人福祉センター
6月	30	木	3か月児健診	和田山保健センター
	31	金	子宮がん検診	山東老人福祉センター・和田山保健センター
	5	水	子宮がん検診	竹田地区市民会館・朝来体育館
	6	木	1歳6か月児健診	和田山保健センター
	7	金	3歳児健診	和田山保健センター
	9	日	献血	市役所朝来支所
	11	火	子宮がん検診	生野保健センター・朝来体育館
	12	水	離乳食教室	山東老人福祉センター
13	木	献血 こころのケア相談(予約制)	和田山農業研修センター 山東老人福祉センター	

いずれも該当児には個別通知します。

火災・救急の状況 (朝来市消防本部)

区分	件数	
火災	建物	1
	林野	0
	車両	0
	その他	3
	合計	4
救急	交通事故	13
	一般負傷	15
	急病	60
	その他	14
	合計	102
	累計	357

(3月中)

交通事故の状況 (朝来警察署)

区分	件数	累計
人身事故	9	36
	子ども	0
	高齢者	0
	その他	0
	合計	0
傷者	子ども	4
	高齢者	0
	その他	8
	合計	12
	物損事故	110
累計	320	

(3月中)

犯罪発生状況(朝来警察署)

手口	件数	手口	件数	
街頭犯罪	路上強盗	0	空き巣	3
	強制わいせつ	0	忍び込み	3
	ひったくり	0	金庫破り	0
	車上ねらい	4	事務所あらし	0
	自動販売機ねらい	2	出店あらし	0
	部品ねらい	1	詐欺	1
その他	器物損壊	11	傷害	5
	自動車盗	0	暴行	1
	オートバイ盗	0	万引き	4
	自転車盗	2		

(3月末累計)

※子ども=15歳以下 高齢者=65歳以上
※累計は平成25年の合計

暮らしの情報コーナー

No. 42 旅行トラブルにご用心!

初夏を迎え本格的な旅行シーズンの到来です。楽しいはずの旅行で思わぬトラブルに巻き込まれないよう、パック旅行や宿泊先の申し込みの際には、詳しい契約条件を確認しておきましょう。

事例

旅行業者に海外パックツアーを電話で申し込んだが、都合が悪くなり出発2週間前にキャンセルした。申込金の支払いはまだしていなかったが、キャンセル料を支払わなければならないか。(50歳代、男性)

旅行業の登録をしている旅行業者は、通常「標準旅行業約款」という取引ルールに従っています。この約款によると、旅行者が申込金を支払うことで契約が成立しますので、電話で予約しただけでは契約は成立しておらずキャンセル料を支払う必要はありません。

インターネットでホテルを予約したが、行ってみると無料で付くはずの朝食がなかった。納得いかない。(20歳代、女性)

旅行代理店等に足を運ばなくても自宅から24時間申し込みできるインターネット予約は便利ですが、申し込んだサービス内容と違っていたというトラブルも増えています。

申し込みの際にはサービス内容や代金、キャンセル料の発生時期などウェブページ上の表示をよく確認するとともに、確認メールや予約画面を印刷し、宿泊当日も持参するようにしましょう。予約と異なる条件だったときは、すぐにその場で申し出て宿泊施設に対応を求めることが大切です。

相談窓口

市消費生活相談窓口(市役所市民課内) ☎ 672-6121

たじま消費者ホットライン

☎ 0796-23-1999

県立但馬消費生活センター

☎ 0796-23-0999

4月か
 ら広報
 を担当
 させて
 さい
 いた
 りまし
 の旧和
 に十年
 てから
 の『復
 町の担
 は、町
 などこ
 び、さ
 とを見
 くの人
 数多く
 験をさ
 きまし
 後、朝
 し8年
 た、広
 もなく
 迎えます
 らは広
 来市で
 の経験
 つ、新
 取り組
 ばと考
 す。身
 どござ
 お気軽
 ださい。

いきいき

市内で活躍する元気な人、
グループを紹介

枚田小学校6年

西岡 利佳子 さん



西岡利佳子さん

3月26日、東京都八王子市で開かれた「平成24年度全国小学生ゴルフ春季大会」に出場。全国の強豪60人がエントリーした女子の部で、当時5年生だった西岡利佳子さん(枚田区)は、6年生も出場するなか、2位に3打差の69で大会初の5年生での優勝を決めました。

ゴルフが趣味の父・総さんの影響から3歳でゴルフクラブを握り、2年生のころから本格的に開始。最初は練習はつらいものだったそうですが、大会で結果が出るにつれ楽しくなってきたとのこと。

現在、平日は市内のゴルフ場などで数時間の練習に取り組むほか、大会のない週末はコースに出て実践をこなします。また、スイミングスクールでの体力作りや、今後、海外の大会への出場も視野に英会話にも挑戦中。好きなゴルファーは宮里藍さん。「彼女のようにいつも笑顔でプレーしたい。将来の目標は世界一です」と力強く話していました。



市民投稿 こんなことあったぞー

にぎやか5世代家族

澤区 西田勇太郎さんご家族

3月1日、西田勇太郎さん、はな子さん夫婦の玄孫にあたる澤田魁凜くんが生まれ、5世代家族となりました。

5世代10人、皆さん市内に住み、ことあるごとに集まっては賑やかにされているそうです。

勇太郎さん、はな子さんは、「ともてもうれしい事です。家族にはいつも気にかけてもらっていて幸せです。これからも仲良く楽しく過ごしていきたい」とのことでした。



新あさご百景

第19回 粟鹿川の桜並木

粟鹿川沿いに続く桜並木は、シーズンには美しい花を咲かせ、春の田園風景に彩りを添えてくれます。地域の人や訪れた人の目を楽しませてくれる魅力的な風景です。

皆さんからの投稿を募集しています。身近にある風景などを応募ください。



問い合わせ先 市役所都市開発課 ☎ 672 - 6127